

「まちづくりファンド」は、高知市に住むあなたのまちづくり活動を応援します

公益信託高知市まちづくりファンドニュース

まちファン

31号

2018年10月31日

2018年公益信託「まちづくりファンド」公開審査会

2017年公益信託「まちづくりファンド」最終発表会



2017年助成事業

できたたまごコースの

「まちづくり応援隊 輪・和の会」

昔はみんなで集まってお月見も
していた地域なんです



▲地域の人と子どもの昔遊び

地域の老人クラブで集まったメンバーが中心になり、交流が少なくなった地域を、昔のつながりのあった地域につないでいけたらという気持ちでグループを立ちあげました。そんな時、「たまごコース」を知って応募したそうです。

鴨部は元気なお年寄りが多い地区です。日頃のつながりを深めて災害時に備え、地区全体で夏祭りをするのができたらうれしいと吉田さん、西岡さんが楽しそうに話してくれました。



▲たまごポーズで！

文化伝承につながる地域づくり

私達の地域は戸建てが多く交流が少ないので、町内の色々な技を持った方の力を借りて交流を進めたいとこの活動を計画しました。広報活動に苦慮しましたが、この活動を通して近所の方とのつながりが強くなりました。今後は連携を密にした活動にしたいです。

【意見交流で出たコメント】

- ・地域コミュニティの中での地道な活動ありがとう！
- ・広報は1年目に成功しなくても継続すると増えることもある
- ・コツコツ続けてください。待っている人はいると思います

E まちづくり
たまごコース



身近なまちづくり活動に取り組むにあたって、事前学習会、企画の準備・計画などに対し助成します。詳しくは市民活動サポートセンターまで！

上限
3万円

NEW !

たまごコース募集中!

2018年8月～2019年2月までに実施する事業の助成です！応募期間は12月25日(火)まで

挑戦しやすいよ!

2018
7/22

2018年公益信託「まちづくりファンド」公開審査会

今年度は応募団体・一般を合わせて28名が参加しました。

●応募状況

[A] 学生まちづくりコース	[B] まちづくりはじめの一步コース	[C] まちづくり一歩前へコース	[D] まちづくり拠点整備コース
応募なし	応募3団体	応募9団体	応募1団体

●審査結果

■2018(平成30)年度 第16回 公益信託まちづくりファンド助成事業

[B] まちづくりはじめの一步コース(助成先3団体)

NO.	グループ名	申請額(万円)	助成額(万円)	助成額合計(万円)
1	トーマン団地自治会	5	5	15
2	「育児は育自!」実行委員会	5	5	
3	特定非営利活動法人 キャリア・ライフ高知	5	5	

2018(平成30)年度

助成額総合計 2,736,000円

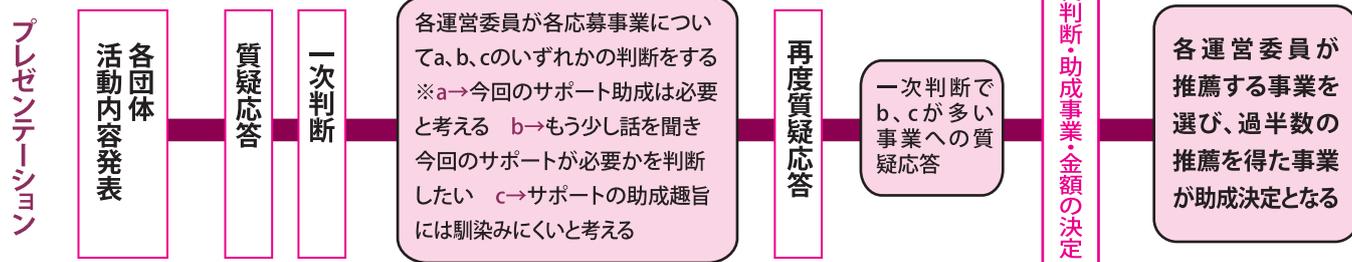
[C] まちづくり一歩前へコース(助成先9団体)

NO.	グループ名	一次判断			最終判断			助成額合計(万円)
		活動企画内容を支持し、今回のサポート助成が必要だと考える	活動内容についてもう少し話を聞き、今回のサポート助成が必要か判断したい	社会的に意義がある活動だがサポートの助成趣旨には馴染みにくいと考える	今回の助成対象として推薦する	申請額(万円)	助成額(万円)	
1	長宗我部会	■(1)	■■■■■■(6)	■(2)	●●●●●●(7)	30	30	258.6
2	西畑夏祭り実行委員会	■■■■■■■■(8)	■(1)		●●●●●●●●(9)	30	30	
3	春の七草フェスタ実行委員会	■■■■■■■■(8)	■(1)		●●●●●●●●(9)	30	30	
4	特定非営利活動法人 ワークスみらい高知薬工ミュージアム	■■■■■■■■(7)	■(2)		●●●●●●●●(9)	30	30	
5	はるのあじさいコミュニティクラブ	■■■■■■■■■■(9)			●●●●●●●●(9)	30	30	
6	高知ビッグバンド	■■■(3)	■■■■■■(6)		●●●●●●(7)	28	28	
7	KOCHIのZOU	■■■■■■■■(7)	■(2)		●●●●●●●●(9)	20.6	20.6	
8	シアターTACOGURA(しあたーたごくら)	■■■■■■■■(8)	■(1)		●●●●●●●●(9)	30	30	
9	高知地域猫の会	■■■■■■■■■■(9)			●●●●●●●●(9)	30	30	

[D] まちづくり拠点整備コース

NO.	グループ名	一次判断			最終判断		
		活動企画内容を支持し、今回のサポート助成が必要だと考える	活動内容についてもう少し話を聞き、今回のサポート助成が必要か判断したい	社会的に意義がある活動だがサポートの助成趣旨には馴染みにくいと考える	今回の助成対象として推薦する	申請額(万円)	助成額(万円)
1	はりまや橋夜学会		■■■■■■■■■■(9)		●●●(3)	95	—

●Cコース、Dコース団体の審査流れ



●Cコース

Q&Aは、運営委員と質疑応答

C1



地元高知の人にもっと長宗我部氏を知ってほしい 長宗我部会

長宗我部氏を中心とした土佐の戦国時代をもっと知ってもらおうと結成され活動しています。大河ドラマ化署名運動の活発化、語れる人を作る、発信していく人をもっと作っていく。この3つをやっていきなさいと思います。

Q: 昨年のたまごコースでの「浦戸城跡地を市民に知ってもらう」から焦点が移ったのは何故ですか？

A: ほかにも長宗我部氏で活動し、その地域を中心に活動されている団体があるので、私たちはあえて拠点を作らずいろんな地域とつながれる立場になりたいと思っています。

C2



西畑太刀踊りの復活・祭りの再生 西畑夏祭り実行委員会

事業内容として、60年前に途絶えた西畑太刀踊りを8月6日の岐様夏祭りで復活させ、披露。昔の祭りである西畑太刀踊りと西畑人形芝居を上演します。またリーフレットを一部修正し、広報していきなさいと思います。

Q: 歴史、文化、地域を知ってもらい、地域愛を育てて地域づくりにつなげる。その活動は、どう地域づくりに反映しますか？

A: 先人の思い、高知市の太刀踊りの仲間づくりや郷土愛を地域づくりに反映させ、記録を後世に残していきます。



C3

「春の七草フェスタ」の開催

春の七草フェスタ実行委員会

「春の七草フェスタ」は里山を活用し、活かしながら行うことがベースになっています。今回はホテルなど光の魅力、食の魅力、花の魅力、そして祭りの魅力、これらを次世代に繋いでいきたいということで展開します。

Q:自然環境の点からも、山の間伐材を利用をしてのイベント等は考えていますか?

A:竹林が多いので、それを利用して単なるイベントだけでなく里山の暮らしにつながる形にしていきたいです。



C4

いろいろな楽しむ演劇Project

特定非営利活動法人 ワークスみらい高知薫工ミュージアム

障害のある方もない方も、多様な人達が演劇を上演することにより共生社会を目指そうというプロジェクトです。

演劇という手法を用いて私達が地域コミュニティのつながりをより豊かにやっていきたいと考えています。

Q:一緒に活動するのは全て障害者だけと考えて良いのでしょうか?

A:障害者だけでなく引きこもりの方、少し生きづらさを抱えている方たちも巻き込みながら、そういう人たちが社会に出たり誰かとつながることができたらいいなと思っています。



C5

産官学民連携によるあじさいの花復活を通じた地域コミュニティ活性化事業

はるのあじさいコミュニティクラブ

活動として、地域の方々とともに地域のあじさいを守り続けていくこと。伝統ある地域のあじさいを守るという高い意識を持ちながら継続的に春野町に寄り添っていききたいです。任せ、あじさい!任せ、春野町!

Q:2年目に向けた活動で目標とするものがあれば教えてください。

A:3年間のファンドでどう自立した形を作るか、地域住民や町内会、他団体を巻き込んで自分たちの思いにしていけるかが1番の課題です。



C6

高齢者による高齢者、地域住民のための豊かな暮らし創り

高知ビッグバンド

高齢化社会の中で、私達の武器であるバンド演奏を通じ、まちづくりに貢献したい。高齢者や障害のある人に一歩出てきてもらう。その手段の1つとして、私達はいっぱいバンド演奏をしていこうと思っています。

Q:実現するために具体的にどのようなことをやっていきますか?

A:演奏を提供することにより、普段家から出ない人に出てきてもらい、手伝ってもらおう。掃除や片づけ等何でもいいので一緒にやれることを見つけ、外に出てきてもらう要因を作りたいと思います。



C7

高知市のまちづくりに学生も参加するぞう

KOCHIのZOU

私は行ける時やできることだけ参加する場が欲しい、学生や若者の意見をもっとまちづくりに取り入れられる場があればと団体を立ち上げました。未来のことについて子供と若者の意見が集まる場を作りたいと思います。

Q:開催予定のフォーラムは誰に向けて行う予定ですか?

A:下知減災連絡会、子ども食堂、民生委員さん、すずめ共同作業所、市役所関係の方々、防災サークルや子ども食堂に関するサークルの学生等に呼びかけていく予定です。



C8

アートX地域。キャンプ・防災減災プログラム

シアターTACOGURA (しあーたごら)

3年目を迎え地域の文化資源を活かした減災プログラムの完成として演劇を通じて子供達に避難所生活を体験してもらう、また地震の時どう風を命を守るかをアトラクションで体験する防災脱出ゲームを設定しました。

Q:この活動をパンフレット等で形として残すことは考えていますか?

A:3年間の集大成としてパッケージ化することは考えており、例えばパンフレットにして、公民館等でやりたいという声があればノウハウを伝えていきたいと思っています。



C9

人と猫が共生できる街づくり～地域猫活動～

高知地域猫の会

地域住民が主体となり三者協議で取り組む活動。最終的には地域住民が独自の力で継続していくのが望ましいと考えます。

展望は、ボランティアリーダーの育成、協力獣医師の発掘を目指し、継続した啓発広報が必要です。

Q:野良猫を出さない、増やさないという指導はしているのでしょうか?

A:野良猫も元は飼い猫だったりするので、高知市でも地域猫と二本柱でやってくれており、飼い猫と外猫についてのガイドライン、リーフレットで周知をしています。

●Dコース



D1

はりまや橋接待所

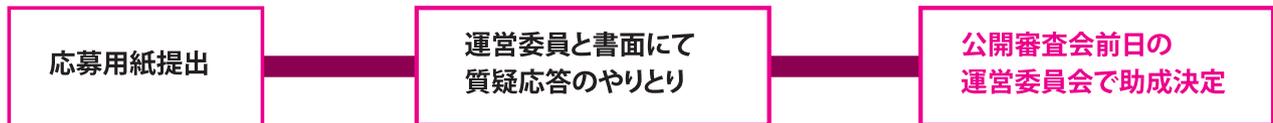
はりまや橋夜学会

はりまや橋の活性化につなげよう勉強会を始め、5月から始めたお茶の接待が商店街に来るクルーザー船の外国人やお年寄りに好評です。紙漉きの実演や折り紙をやる等のアイデアも生まれ、どんどん活動の輪が広がっています。

Q:助成にあたり、行政へは働きかけをしましたか?また、その反応は?

A:去年やった餅つきは県から好評で、またやって欲しいと言われましたが、経費がかかるため、まだ次は未定となっています。

●A・Bコース団体の審査流れ



●Bコース

★→ 運営委員からの講評

- B1 トーメン団地第5回桜祭り(桜ウォークラリー)**
トーメン団地自治会
 私達の団地は、若い人は県外に出てあまりいません。ウォークラリーはそういう方たちに帰ってきてもらえるまちづくりをしていきたいと始めたものです。
 ★まとまった良い取り組み。この地域は大学生が入って活動している。若い人たちの力を借りてより豊かな地域にしていきたい
- B2 子育て座談会～個性・特性の違いが活かされる共生社会のために～**
「育児は育自!」実行委員会
 私達は皆が心豊かに生き生き暮らせる社会、そして個性や特性を認め、それを活かしかえる共生社会をつつため、育児に着目して活動している団体です。
 ★子どもを育てるのが困難な時代。母親・父親の境をなくし、みんなで子育てをしていくことが大切
- B3 無料電話相談**
特定非営利活動法人 キャリア・ライフ高知
 私達は働く上、また人生を歩む中で生じる様々な悩みやストレス、問題を抱えた方、メンタル不調になる方の相談を電話で無料で受ける活動をします。
 ★色んな縛りがなく、一個人として電話のみで相談できる場があるのは非常にありがたいと思う

●公開審査会を終えて

<p>●運営委員長 増田 和剛 (高知中・高等学校教諭)</p>  <p>まちファンに申請してくる団体には、地域から発生した活動団体と課題を持ちながら地域に入り活動をするタイプが存在します。</p>	<p>●副運営委員長 堀 洋子 (社団法人高知県建築士会)</p>  <p>今年度の応募は昨年の助成団体からの継続団体が主でした。その中でも若い世代、学生達の「助っ人」地域活動が多くありました。</p>	<p>●運営委員 石川 貴洋 (NPO法人環境の杜こうち)</p>  <p>まちづくりは地域の物語を紡ぐこと。面倒でもメモや写真はストックして、ファンドの報告書は勿論、次代への橋渡しにも活用を。</p>
<p>●運営委員 片岡 照敏 (社会福祉法人てくとこ会 自立訓練施設てくとこせと)</p>  <p>今夏も、高知市のまちづくりに熱い想いをたぎらせている団体の方々にお会いでき、感激でした。「半端ないまちづくりとは夏花火」</p>	<p>●運営委員 坂本 萌 (高知大学人文社会科学部)</p>  <p>書面では分からない皆さんの熱い思いを強く感じた公開審査会でした。助成が決定された団体の皆様の更なる活躍を期待しています。</p>	<p>●運営委員 四宮 成晴 (四宮計画事務所)</p>  <p>継続申請が多くなり、必然と選考も厳しくなります。地域により深く根ざし、響いているのでしょうか。頑張れ、高知のまちづくり!</p>
<p>●運営委員 三谷 英子 (学校法人三谷学園 RKC調理製菓専門学校)</p>  <p>まちづくりへのアプローチは千差万別、でも揺るぎない志は同じ。皆様の言葉では表現しきれない熱い思いこそが、高知の未来です。</p>	<p>●運営委員 宮地 貴嗣 (ラ・ヴィータ宮地電機株式会社)</p>  <p>非常に難しい審査でした。市民の皆さんからいただいた税金を使うのですから、高知市民の皆さんに役立つ事業をお願いします。</p>	<p>●運営委員 山中 雅子 (NPO法人アテラーノ旭)</p>  <p>毎回最後のシール貼りは緊張ですが、挑戦者の方々も同じだと思います。今後共、多種多様なテーマで頑張っ欲しいと思いました。</p>

2018
7/21

2017年公益信託「まちづくりファンド」最終発表会

応募団体・一般を合わせて29名が参加しました。

●最終発表会の流れ

プレゼンテーション
助成先団体が
事業報告を発表

各事業の内容について良い
ところ、質問、提案等を他の
参加者が付箋に記入

意見交流

付箋をもとに運営委員や参
加者からの感想や質問に対
し、助成先団体が応答



E まちづくりたまごコース

上限
3万円

※各団体の写真は2017年度の活動の様子
★Voice…意見交流で出た意見

みんなで考えよう!長宗我部アイデアソンの開催

長宗我部ファンクラブ

昨年度のたまごコースでは長宗我部アイデアソンを開催し、その中で大河ドラマ化の署名活動は地道に続けていくべきだとの意見があり、署名活動の方向性を考えるきっかけとなりました。「広報・大河ドラマ推進部会」を立ち上げてやっつけていこうとしています。

★Voice…

- ・大河ドラマ化していこうとしているところが良い
- ・長宗我部を多くの方に知ってもらうための活動を頑張っている
- ・アイデアソンそのものが良い



「春の七草フェスタ」の開催

春の七草フェスタ実行委員会

26回になる「春の七草フェスタ」もう少し充実させようと昨年たまごコースに応募しました。「豊かな里山時代につなげ!」を目標に実施しています。たまごコースで2か所の簡易トイレができ、成功。来年は徐々にグレードを上げながらCコースにつなげたいです。

★Voice…

- ・手作りグリルなど体験でき、若者も参加したいと思った
- ・トイレのみの助成金は目的がはっきりしていて、とても良い!
- ・楽しく、地域の特性を活かした取り組みですばらしい



「まちづくり応援隊 輪・和の会」は、表紙に掲載しています



A 学生まちづくりコース

上限
5万円

ほたるを通して地域とつながる

高知大学ほたる飛ばし隊!!

私達は身近にホタルが飛んでいることを知ってもらう、ホタルを通し自然環境に興味を持ち、環境改善に何が出来るか考えてもらうことを目的に、ホタルマップの作成や観察会へ参加をしました。反省点はイベント告知の不足や地域との交流ができなかったことです。

★Voice…

- ・ホタルを通して自然を大切にするという活動が良いと思う
- ・学生が中心に活動されていて、いいなと思った
- ・広報活動についてSNSアカウントを作っては?



高知市のまちづくりに学生も参加するぞう

KOCHIのZOU

私達は高知県立大学生を中心に下知地区で活動する団体です。学生同士、また学生と地域団体との交流の場づくりとして地域のイベントに参加、小学校の終業式で活動の紹介をさせていただくに至りました。当初掲げていた場づくりは達成できたのかなと思います。

★Voice…

- ・外部評価をしっかりと位置づけているのが良い
- ・様々なイベントを行い確実に活動の幅を広げていてすごい
- ・大学生が地域に入り、子どもと大人の接点になって活動しているのが良いですね!





高齢者による高齢者、地域住民のための豊かな暮らし創り 高知ビッグバンド

私たちの活動は地域の人にまずは外に出てきてもらう、そして一緒に活動できる場づくり。それは演奏でのイベント開催です。効果としてメンバーの意識が変わったのは嬉しいことでした。老人施設や各団体とのイベントを増やし、今後の活動を行おうと思っています。

★Voice…

- ・高齢者自ら楽しむということがすばらしい
- ・様々な会場で活動されていて、いいなと思った
- ・団体との連携と同時に若い人を取り入れて多くの人を動かせばさらに良いと思う



産官学民連携によるあじさいの花復活を通じた地域コミュニティ活性化事業 はるのあじさいコミュニティクラブ

あじさい街道を再生、地域の誇りを取り戻し、あじさい街道が地域のコミュニケーションの場となり、ゆくゆくは地域防災力の向上につなげることを目標に結成しました。開催した土曜夜市ではインスタ映えコーナーを設け、幻想的な空間を演出できました。

★Voice…

- ・高校生がここまでやるとは!
- ・とても分かりやすい発表と活動。インスタ映えコーナーもおもしろい取り組み
- ・よく通るが今年のはあじさいがきれいだなあと考えていた。すばらしいと思う



西畑太刀踊りの復活・祭りの再生

西畑夏祭り実行委員会

伝統文化子ども教室を計10回開催、その他に12月と5月には踊りを発表しました。効果として高知新聞の夕刊に取り上げていただきました。今は昔にできなかった記録・映像等を保存し後世に残すことができます。少しでもまちづくりの発展に協力したいと思います。

★Voice…

- ・ぜひ伝統文化を残して欲しい
- ・踊り、唄を学ぶという事がすごいと思った
- ・映像記録を残して後世に伝えるよう頑張ってください。すばらしい活動



人と猫が共生できる街づくり～地域猫活動～

高知地域猫の会

本事業の事業概要は、地域猫活動の普及啓発及び地域住民の活動支援を目的としています。今年一番の成果、目玉は地域猫セミナーに来てくださった方の受付名簿のデータをGoogleマップに入力しました。今これがすごく役に立っています。

★Voice

- ・マップで見える化はすごくいいと思った
- ・行政が必要性を認識し始める市民活動のリードってすばらしい
- ・地域の人の役に立っている活動だと思った。これからも頑張ってください



井戸端わもんを食卓へ。聞き合う文化を地域社会にプレゼント

特定非営利活動法人 井戸端わもん

話の聞き方のコツを高知から世界に届けようと活動しています。現在、全国に41名のファシリテーターを育て、「話し合うから聞き合う」のスローガンで色んな会場で活動させていただきました。全国に、世界に広がるようにコツコツ行動していきたいと思っています。

★Voice…

- ・世界、全国を意識するところが良い
- ・自分が話すのはたやすいが聞くのは苦手な人が多いと思う。大変重要でいい取り組み
- ・地道に活動され着々と成果をあげられ、すごい!実際に例として聞き方を教えて欲しい



要約筆記でバリアフリーのまちへ

特定非営利活動法人 要約筆記 高知・やまもも

これまでファンドの活動でリーフレット・動画制作、遠隔情報保障納品試験運用を実施。3回目の今回は活動の認知度向上のためPR活動に注力するのを目標にラジオCM、自主企画・イベントに参加しました。効果としてホームページのアクセス数が増加しました。

★Voice…

- ・とても着実な事業推進がすばらしい
- ・日常生活において知っておくと役立つことだと思う
- ・私もラジオで知る機会があった。これからも広く知って欲しい



アートX地域。キャンプ・防災減災プログラム

シアターTACOGURA (しあたーたこぐら)

下知地区は防災減災の先進的な取り組みをしており、そこに関わっていけることがあるだろうかと3年間の計画で申請、2年目の報告になります。活動の柱の1つとして子ども達と防災キャンプ、防災減災演劇クイズ発表会を実施し、継続的に学習を続けています。

★Voice…

- ・今後の南海地震に向けて見本になる活動
- ・クイズ・劇など「遊びながら学ぶ」が良かった
- ・子どもが活動の中で大きく成長しているのは感動した



卒業します

C「まちづくり一歩前へ」コースは、1事業3回まで助成を受けることができます。

「特定非営利活動法人 要約筆記 高知・やまもも」は2013・2014・2017年度と助成を受け、ファンドを卒業することになりました。今後のさらなるご活躍を期待しています。



はばたけ!やまもも

増田ノオト 審査会を終えて一委員長のつぶやき

まちファン交流会が開けたのは、新しい試み!よかった!

各団体さん、始まった頃に比べてプレゼンは上手になりましたよね

地域で活動し拠点のある事業は続いていきますね

こどもファンドは、大人も企業も注目しています

若い人を取り込まないとね

もっとファンドを知ってもらうにはどうしたらいいのだろうPR不足を感じます

それがキーワードかな

アイデア募集してます

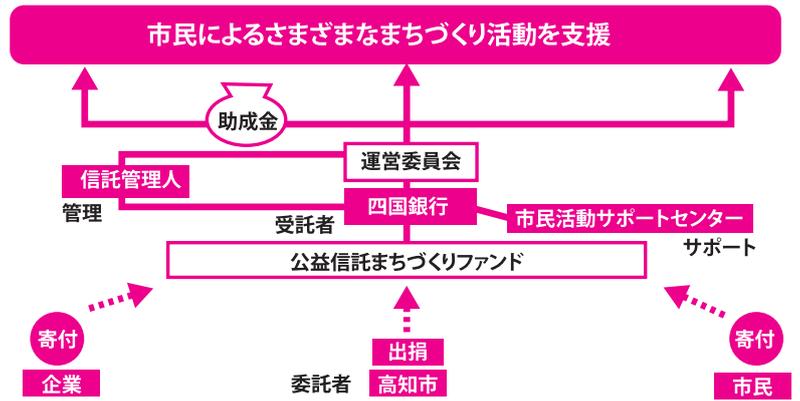
寄付受け付けています

このままでは、いずれファンドの資金がなくなってしまう



公益信託高知市まちづくりファンドのしくみ

公益信託「高知市まちづくりファンド」は、「高知市市民と行政のパートナーシップのまちづくり条例」に基づき、高知市を住みよいまち、豊かな地域社会にするためのまちづくり事業に助成します。市民同士の交流やまちづくりの学びの場となることを目的として、第15回となる2017年度から、「まちづくりたまごコース」を新設し、より多くの市民に興味を持ってもらい、まちづくりに参加するきっかけとなるような運営を目指しています。



■助成コース紹介

<p>A 学生まちづくりコース</p> 	<p>活動の第一歩を踏み出そうとしている、または、活動が定着していない学生団体の活動を支援します（構成員の内3名以上が18歳以上の学生であること）。書類審査で決定。</p>	<p>上限 5万円</p>
<p>B まちづくりはじめの一步コース</p> 	<p>活動の第一歩を踏み出そうとしている、または、活動が定着していない市民団体の活動を支援します。書類審査で決定。</p>	<p>上限 5万円</p>
<p>C まちづくり一步前へコース</p> 	<p>市民団体が継続して行うまちづくり活動を支援します。1事業3回まで助成を受けることができます。公開審査会で質疑応答を経てその場で決定。</p>	<p>上限 30万円</p>
<p>D まちづくり拠点整備コース</p> 	<p>まちづくりの活動拠点を整備する事業を支援します。公開審査会で質疑応答を経てその場で決定。</p>	<p>上限 100万円</p>
<p>E まちづくりたまごコース</p> 	<p>身近なまちづくり活動に取り組むにあたって、事前学習会、企画の準備・計画などに対し助成します。書類審査で決定。</p>	<p>上限 3万円</p>

まちづくりファンドは皆様のまちづくり活動を支援する仕組みです。

まちづくりファンドの創設にあたり、高知市から出捐（しゅつえん）された基金を毎年取り崩しながら助成しています。少しでも長く市民のまちづくり活動に活かされるよう、多くの皆様のご寄付をお願いいたします。

寄付に関するお問い合わせ・お申し込みは、下記にご連絡ください。

株式会社 四国銀行 個人サポート部 信託担当
TEL088-871-2067(直通)
〒780-8605 高知市南はりまや町1丁目1-1

2018年度(第16回の予定)

中間発表会 2019年1月20日(日)

最終発表会 2019年7月20日(土)※予定

■高知市市民活動サポートセンター

市民活動の輪を広げようと、1999年4月に高知市が設置した施設です。現在、「認定特定非営利活動法人 NPO 高知市民会議」が運営を担っており、貸会議室の利用（要登録）、ボランティアや市民活動に関する様々な相談や情報提供、活動に必要な機器の貸出しにも応じています。仲間を広げたり、活動のお知らせをする掲示板や団体が利用できるメールボックスもあります。活動の参考になる講座等も開催していますので、お気軽にご活用ください。

お問い合わせ

高知市市民活動サポートセンター（月～金 10:00～21:00、土 10:00～18:00）

TEL 088-820-1540 〒780-0862 高知市鷹匠町2丁目1-43 高知市たかじょう庁舎2階

E-mail info@shiminkaigi.org（担当：松本・田中）

URL <http://www.kochi-saposen.net>